

中万のまちなみが、 松阪市景観重点地区の指定を受けました



松阪市では平成20年松阪市の美しい自然や豊かな歴史文化が残る景観を保全することを目的に、景観条例、景観計画が作成され、まちなみ保全活動が始まりました。これまでに通り本町・魚町一丁目周辺地区、市場庄地区、松坂城跡周辺地区の3ヶ所が景観保全の重点地区に指定されています。

中万里中には江戸に店を出して財を成した豪商の面影が残るまちなみが残されています。このまちなみを歴史的、文化的にも貴重な景観として保全するために、平成23年「中万まちなみ保存委員会」が設立され、松阪市、中万町自治会と一体となって景観保全の学習や、中万の歴史の学習などを重ねてきました。「中万市」の開催もこの活動の一環として開催されました。

中万地区の住民の皆さんには広報誌の配布や説明会をかさね、合意形成が図られてきました。その結果100%近い景観重点地区指定の賛同署名をいただき令和3年2月松阪市長あて要望書と署名を提出、その後景観審議会の審議を経て、令和3年9月、市内で4ヶ所目の景観重点地区に指定されました。



左 竹口家 右 中井家

中万のまちなみを散策しながら風情ある景観に触れていただき、中万の歴史、文化を味わっていただきたいと思います。街歩きの案内パンフレットは中万公会堂の掲示板においてありますので、ご活用ください。

ただ、中万の町は今も中万の人々が生活する場でもあります。見学の際、無断で個人宅の敷地に入ったり、写真撮影などされないよう、プライバシーを大切に街歩きをお願いしたいと思います。



近田家長屋門



小林家



富山家



富山家



第17号

2022年3月1日

(後期号)

発行

射和まちづくり協議会
(松阪市射和地区)
市民センター内
TEL 0598-29-2002



コロナ禍の中の行事

<令和3年度の主な実施事業>

新型コロナウイルスの蔓延防止として、令和3年度は多くの行事が中止となりましたが感染防止対策を行いながら、次のような事業が実施されました。

1 史跡散策ウォーキング



2 健康づくり事業

4 男の料理教室



3 児童俳句作品展



5 ミニ門松



6 ハロウィンお化けかぼちゃ



児童俳句展

俳句の町、射和の大切な行事である児童俳句募集が射和小学校の協力をいただき行われ、今年も力作が寄せられました。作品は文化祭に展示していただき、12月には入選者の表彰式が行われました。ご協力いただきました、小学校の職員、児童の皆さんありがとうございました。

(俳句上段) ☆印特選 ◎印準特選 ○印入選

三年生

秋近し 何しようかな 海遠し
弟の あさがおさいて えがおさく
向日葵の たねができて 休みおわる
夏やさい しっかり育ちだ つやつやだ
男の子 あみでつかまえ カブトムシ
ひやけして グーグルのあと パンダ見る
夏休み 魚つりして 楽しいな
夏休み みんなで川で 遊ぼうよ
☆新記録 すいかのたねとぶ 青い空
そよそよと 風でゆれる 風鈴が
○メダカの子 小さないのち あふれてる
かみなりが いっぱい落ちて こわすぎる
○きれいだな せんこう花火 おちないで
友だちと なかよく食べる かき氷
水の中 メダカ生まれて うれしいな
あつい昼 プールで遊び 楽しいよ
スイカわり きれいにわけて うれしいな
○スイカわり みんなでわらって 楽しいな
○昼ねして いっぱい遊んで いい気分
川遊び みんなでいって 楽しいな
夏の朝 ていぼうさんば きもちよい
夏の海 キラキラ光る 水の音
夜空での うちあげはなび きれいだな
夏休み みんなで遊ぶ 公園で
夜の空 うちあげ花火 きれいだな
あつい夏 すけたサイダー のみたいな
向日りが ゆらゆらゆれて いい気持ち
スイカわり ぼうでたたいて おいしいな
白玉は とても丸い もちですよ
車の中 すだれたらして 家花火
アブラゼミ 日よけの下で 一休み
梅干しと 梅干しつける 手のれきし
夏の夜 きれいな声で 鳴く虫や
あついから サイダーいっぱい のみたいな
夏休み ハチがぶんぶん さされたよ

秋山 泰良
磯田 彩羽
伊藤 永翔
伊藤 れい
岩田 綾乃
大西 海光
鎌倉 沙江
鎌倉紫衣優
川井理央奈
川口 瑛音
川邊 陽菜
木地希々絆
久保 虹太
久保朱凜華
齋藤 旭
地主 帆花
鈴木 瑛太
高橋 来羽
高柳 未来
竹川 二葉
竹川 凜
竹川 蓮音
竹林 壮真
谷口 圭人
中出 瑛斗
中西 慧斗
平山 健輔
廣津 心海
藤井 隆粹
藤田 迅
堀内 芽
牧戸 綾沙
松岡 美波
村上 凜
山本 芹花

四年生

友達と せんこう花火 玉落ちる
○川ぞいの 道があるくと ひかるむし
オリンピック メダルはいくつ とれるかな
○かいがらを 耳に当てれば 海の音
家の前 キラキラひかる ホタルさん
ミンミンと ミンミンゼミが ないている
夕立後 てるよあの音 なぞめて
夏休み みんなでプール たのしいな
夏の海 海水浴で スイカわり
○夏の夜に うかぶ花火は 星のよう
夏休み スイカをわって 食べようか
夏休み 俳句を作る がんばるぞ
暑い夏 カブトムシさん こんにちは
夏野菜 たくさんとって カレーだね
夏の夜 星がキラキラきれいだな
ホタル火の 高く上がって 星になる
○夕立で ずぶぬれになる 子どもたち
氷水 すごくつめたい 気持ちいい
暑いとき 水遊びして 楽しいな
暑い夏 プールで泳ぐ 楽しいな
楽しいな 家族みんなで すいかわり
☆夏休み 飛行機雲が タヤけに
梅干しを ソーダに入れて うめそうだ
スイカわり たまたま当たって うれしいな
夏休み 家族でプール 楽しいな
ムシがいる せみてびっくり おどろいた

市川 文真
伊藤 愛来
岡 柊吾
奥本 彩羽
奥本 迅
片岡 新
グエンヌケン
神保 乃愛
清尾 紘那
世古 柚葉
高江洲心琉
竹川 樹
橋 愛莉朱
寺岡 瑚心
中野ひなた
中村 瑚都
名古屋早都希
西野 颯真
西村 浩
西村 美桜
濱田 莉瑚
藤本 悠叶
丸山 煌月
水野 智文
向井 仁香
若江 翔誠
青木 希
阿野田悠貴
茨木 咲希
上野仁衣奈
浦城 夢花
大西 海颯
大西 紗菜
岡 咲良
小倉 寛夢
金澤 知大
鎌倉 旭寿
鎌倉 宇汰
木地美々香
久保 伊澄
近藤 蒼真
斎藤 匡伯

五年生

蝉の声 休みだからこそ 取りに行く
○ひまわりが 空に向かって せいくらべ
弟が かみなりがらい 耳ふさぐ
○夕立が 近づいてくる 帰り道
○朝顔が ひらいた時は 晴れもよう
サイダーを パシッと開けた 目が点に
夕立の 太陽そまる オレンジに
空の中 入道雲の 出る日かな
オリンピック 家族みんなで 暑い夏
太陽も パワー全開 負けないよ
カブトムシ 夏の森には 少しだけ
夏が来る 蚊まで来るし もういやだ
向日葵よ きれいにさいた 夏の夜
おじいちゃん カブトムシとりの 名人だ
あおぐぼど 風がたたよう 赤扇子
秋近し そろそろ涼しく なる日かな
夕立ち後 ひぐらし鳴くや 秋近し

青木 希
阿野田悠貴
茨木 咲希
上野仁衣奈
浦城 夢花
大西 海颯
大西 紗菜
岡 咲良
小倉 寛夢
金澤 知大
鎌倉 旭寿
鎌倉 宇汰
木地美々香
久保 伊澄
近藤 蒼真
斎藤 匡伯

六年生

友達と プール行きたい 夏休み
夏映画 楽しい時間 すぐ終わる
海水浴 終息したら またやろう
空の中 入道雲が 泳いでる
夏休み 海にとびこみ 水しぶき
スイカわり 目がくししたら ぐずかしい
夜になり 川辺でホタル 見つかった
夏休み いろんなことに ちようせんだ
夏の海 海からきれいな 月映る
☆学習会 バスの中でも 蝉の声
夏の海 キレイな海だ いい気持ち
夏の海 なみに打たれて 気持ちいいな
せん風機 風にあたれば はなちようちん
夕立後 七色のにじが きれいだな
○真っ黒に 日焼けした肌 思い出

☆マスクして 踊る額が 光る夏
夏の海 光りがやく ホタルイカ
向日葵が 日光あたり 笑ってる
○夏祭り 最後の空に ドンとさく
音がなる 快晴の中 風鈴の
風鈴は 夏の暑さを 涼しげに
夏休み 元気いっぱい 遊ぼうよ
夏の風 気持ちもゆるす 風鈴か
○夏休み ネコといっしょに ごろごろと
空見上げ 満天の空 にじむあせ
夏の風 風鈴つけて すずしいな
暑い夏 愛犬ききなこ バテバテだ
朝顔が 咲いたら今日も 朝がきた
暑い日に 海の家で ひと休み
○夏の夜 空に大きな 花が咲く
夏の空 入道雲が もくもくと
風鈴が ゆらゆらなるよ 風の音
通学路 色とりどりの 朝顔だ
夏休み スイカを食べて おいしいな
にぎやかに 部屋に飛びこむ 蝉の声
夏風に ゆれる風鈴の 音がひびく
炎天下 得点決めて ハイタッチ
山奥に 光輝く 螢たち
夕立後 地面が冷えて 涼しいな
○真夜中の 光るほたるは 夜の星
夏の海 みんなで泳いで 楽しいな
夏の朝 蝉の鳴き声で 目が覚める
家の中 スイカを食べて 夏の気分
夏野菜 もぎたてホヤホヤ 神の味

坂口 泰雅
坂出 和香
佐藤 ひな
柴田日南子
竹川 一步
西川 未唯
西村 優翔
藤井美優菜
藤原 未羽
松岡 咲良
松原 倅太
萬部 善太
三井 颯斗
柳瀬さくら
山口 恵汰
市川妃真里
伊藤 翼
上村 瑛斗
大西 海音
大家 鈴愛
岡島 愛
鎌倉 悠暉
北野 太一
久保 絵空
小林晋一朗
近藤 琥鉄
地主 壮佑
竹川 月乃
谷口 音人
田畑希桜良
辻 紗良
天命 愛美
中川 綾乃
永末 穂澄
中瀬穂乃花
鍋谷 朱樹
西川 青
林田 梨羽
松岡 開
松岡 千華
向井 想真
村尾 梓紗
村上 結
山本 昊輝

児童の皆さん、素晴らしい俳句をありがとう！ 来年度も応募、楽しみにしています！！

編集後記

今回は中万町の景観重点地区指定について取り上げました。この指定は歴史・文化のまち射和地区にとって、大切な指定となったように思います。射和地区には古代から近代に至る貴重な歴史・文化遺産が残されています。射和郷土史研究会でも取り上げ勉強会を開いていますが、これからは射和の歴史・文化のさらなる掘り起しと、活用ができればと思います。
「いざわのわ」は本来年2回の発行ですが、諸行事の中止が相次ぎ、17号のみの発行となりました。コロナ感染が一日も早く治まることを願うばかりです。

射和まちづくり協議会が発足しました。

令和3年、地域づくりの組織として、射和まちづくり協議会が発足しました。これにより、公民館、自治会は射和まちづくり協議会の中に統合されました。新しい組織のもと、射和地区の町づくりが始まりました。射和地区の皆様には、射和まちづくり協議会の諸活動にご理解と、ご協力を賜りますようお願いいたします。

射和まちづくり協議会

運営委員会

- 自治会部会
 - 現地調査
 - 地域の状況調査と要望
- 地域振興部会
 - 地域活動の活性化の検討
- 健康福祉部会
 - 地域住民の健康と福祉の増進
 - 敬老事業
- 環境安全防災部会
 - 地域住民の安全・安心なまちづくり
 - 防災訓練
- 教育公民館部会
 - 公民館活動の推進
 - 歩こう会
 - 生きがい学級